

令和6年度 認知症多職種連携研修会

認知症早期発見・治療のための医療介護連携

～疾患修飾薬の現状と課題～

【研修会のねらい】

アルツハイマー病の疾患修飾薬であるレカネマブが使用されて1年あまりが経過した。疾患修飾薬は現在のところ対象者が軽度認知障害、軽度の認知症に限られてしまうが、適用とならない認知症のケアでも早期発見が不可欠である。この研修会では、疾患修飾薬の現状と課題を考察し、認知症のケアでの早期発見と早期介入の重要性、そのための医療と介護の連携について考える機会とする。



講師

小林 直人 先生

医療法人湖山荘

あずま通りクリニック 院長

【講師経歴】

医学博士、精神保健指定医
日本老年精神医学会：評議員・指導医・専門医
日本認知症学会：代議員・指導医・専門医
認知症疾患医療センター全国研修会：理事
日本精神神経学会：指導医・専門医
福島県立医科大学医学部（H11 卒）
同大学神経精神医学講座助教、医局長、
附属病院安全管理部副部長を経て、平成23年4月より現職
福島県立医科大学臨床教授を兼任（もの忘れ外来）
【専門分野】
精神科一般、認知症疾患（認知症専門医）、
老年精神医学

参加対象者

地域の医療・介護・福祉専門職等

令和7年2月25日 火 19:00～20:30

参加方法

申込者にZOOMの入室コード又はYouTube限定ライブURLをお知らせします。ZOOMは100名限定。日医生涯教育単位を取得するには、ZOOM参加が必須です。お早目にお申込み下さい。

申込方法

伊達ネットワーク委員会のホームページ
<https://datenakurashi.com/>
伊達さぼのホームページ
<https://www.d-renkei.jp/>
又は右記QRコードからお申込み下さい。



お問合せ

伊達地方在宅医療・介護連携支援センター（伊達さぼ）
TEL 024-563-3726 平日8:30～17:15

日本医師会生涯教育制度対象研修（1.0単位）
【カリキュラムコード】 29・認知能の障害

参加費
無料